

## 第2回講座

---

# 自然観察

NPO法人日本パークレンジャー協会

---



# 1. 自然観察

「見る」:眺める、目で存在をとらえる

「視る」:視覚に入れてみる

「観る」:細かく見る、本質を見る

「察する」:物事の本質や道理を知る

## 2. 五官(感)でものを見る

1) 五官 : 人間が持つ五つの感覚器官

目、耳、鼻、舌、皮膚

2) 五感 : 五官の持つ情報感覚

視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚

- \* 動物は周りの状況を知ろうとするとき自分の五感をフルに働かせてそれを見ようとする  
敵か仲間か/安全かどうか/食べものか/求愛…
- \* 五官で感じてもの(自然)を見れば 知識ではなく体でそのもの知ることができる

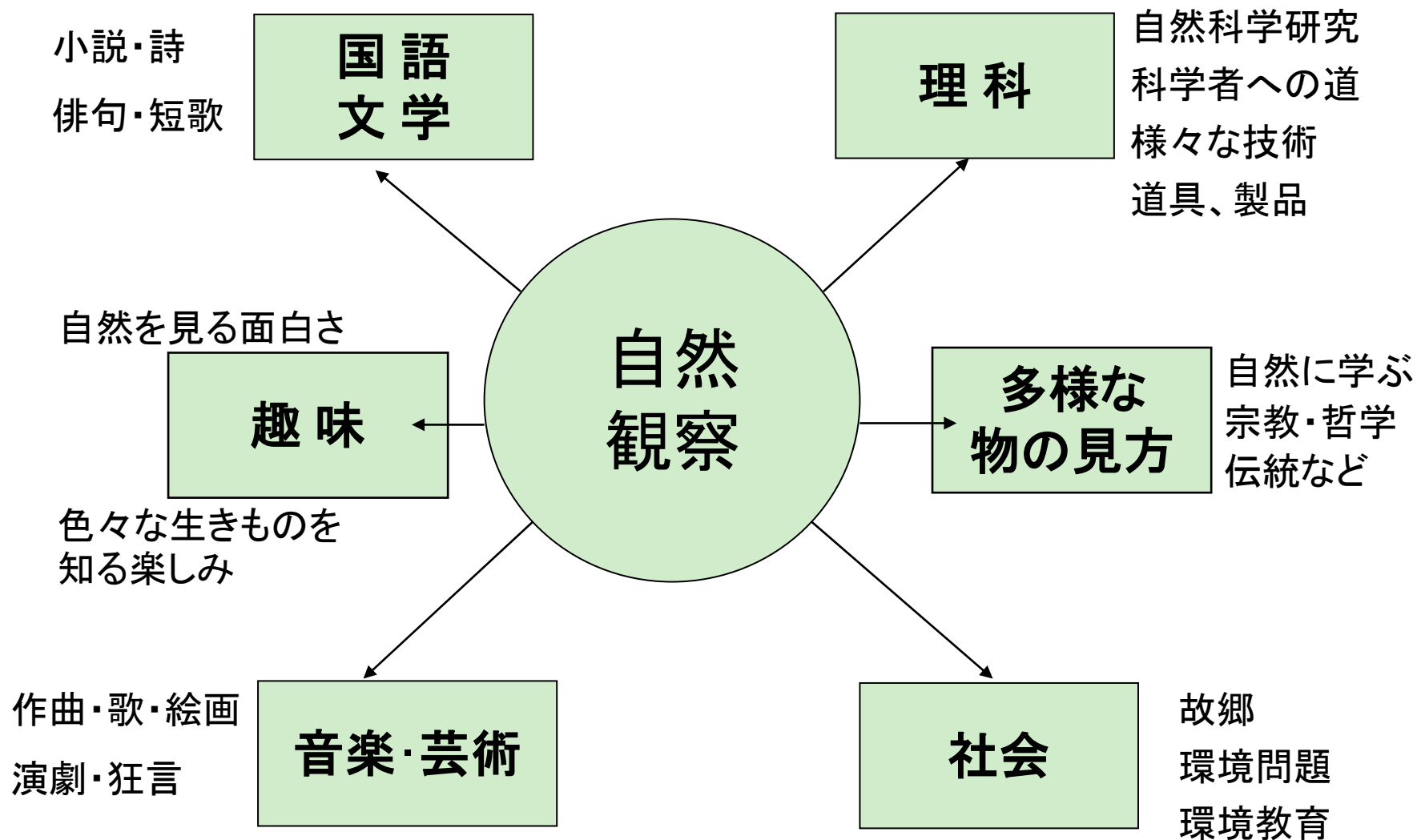
五官で感じて体で覚えたことは記憶に残る

### 3. 色々な自然の見方

- 1) 全体構造をみる(絵に書いてみる)
- 2) 近づいてみる(左右上下)
- 3) 五感を使う(見る、聞く、匂う、味わう、触ってみる)
- 4) 目の位置を変えてみる(座る、腹ばい、仰向いてみる)
- 5) ルーペで大きくしてみる
- 6) 言葉で書いてみる(詩や俳句、歌)
- 7) 観察したことを分かち合う(1人の目より多くの目)
- 8) 季節や時間を変えてみる
- 9) 名前にこだわらない

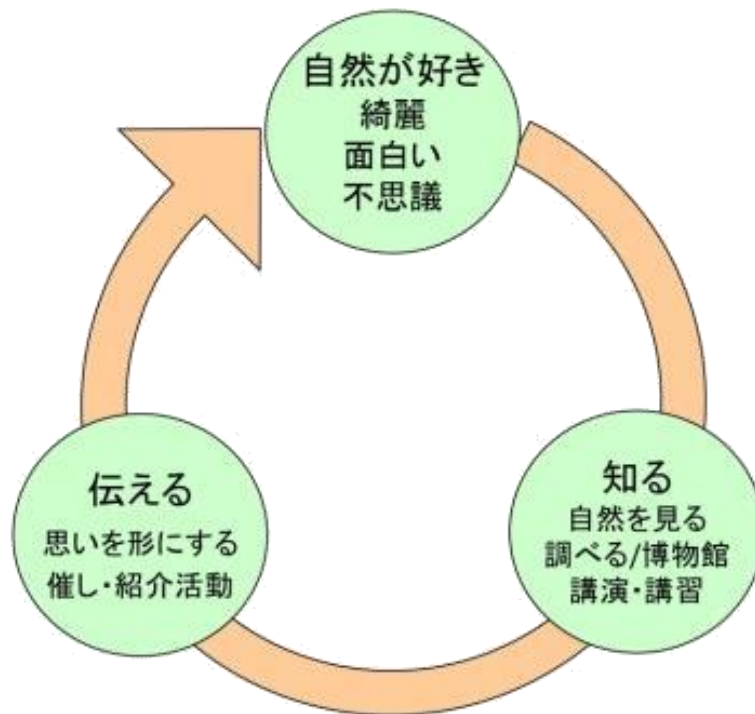
見方を変えると色々な自然が見えてくる

## 4. 自然観察は色々な道に通じている



人は自然からあらゆることを学んできた

## 5. 自然観察を楽しむ/自然の不思議を伝えるを楽しむ



- \*知らないことを知る喜び
- \*自然の不思議を知る面白さ
- \*伝えることの楽しさ
  - ・人と自然を共有する喜び
  - ・自己実現の喜び

自然を知るを楽しむ そして 伝えるを楽しむ